

公開シンポジウム

能の精神性と未来への展望

日時：2017年11月3日(金・祝)13:00～18:20(受付12:30)

会場：同志社大学寒梅館ハーディーホール
京都市上京区烏丸通上立売下ル
【京都市営地下鉄「今出川駅」下車】

入場無料 事前申し込み不要 【同時通訳有り】

趣旨

能は14世紀以来、今日まで絶えることなく演じつがれてきました。それは能がいずれの時代にも観る人を惹きつける何者かを保持しているからにほかなりません。伝統芸能は、常に同時代性を保ち続けているゆえに生命を保つのです。

さて能の持つ精神性を分析すると、そこには日本人の感性が見えてきます。「能の持つ想像力(あるいは創造力)」、あるいは「いろいろな物が見えた中世と見えなくなった現代」から将来に向けてということをテーマに今回のシンポジウムを企画しました。

ハーバード大学名誉教授で多くの日本文学や村上春樹氏の翻訳をなさっているJayRubin氏には、日本人の精神性、文学に精通した深い視点で能を語っていただきます。

日本の能楽研究の第一人者である法政大学名誉教授の西野春雄氏には、作品研究に裏打ちされた能の世界の奥深さ、またご自身の新作能の創作活動についてお話いただきます。

株式会社日立製作所名誉フェローの小泉英明氏には、脳科学者の立場から、日本の武術の心も含めて、科学的に芸術活動についてお話いただきます。

同志社大学教授の飯塚まり氏には、近年注目されるウエルビーイングについて、日本の芸道になどで無意識下で行なわれていることについてお話いただきます。

能楽師河村晴久は、実演者の立場から、能の描く世界についてお話いたします。

能は宗教儀礼、娯楽から始まりましたが、言葉のつながりでイメージを広め、意識下にある世界を描き、見えないものを見て、祝言、鎮魂を行なってきました。自然と和合し、人とは何であるかを見つめてきた能の精神性に触れることは、かえって新鮮に、混迷の時代に未来への展望をひらく指標となるでしょう。

主催 同志社大学 創造経済研究センター
共催 同志社大学 ライフリスク研究センター
文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成事業により実施

【公開シンポジウム】 能の精神性と未来への展望

プログラム(敬称略)

13:00 開会のご挨拶 八木匡(同志社大学経済学部教授)

第1部 「能の精神性」

13:10-13:50 西野春雄 法政大学名誉教授 元野上記念法政大学能楽研究所所長

13:50-14:30 Jay Rubin ハーバード大学 名誉教授(英語講演)

14:50-15:30 小泉英明 株式会社日立製作所名誉フェロー

15:30-16:10 飯塚まり 同志社大学 ビジネス研究科教授(英語講演)

16:10-16:50 河村晴久 能楽師

第2部 討論「能:未来への展望」

17:10-18:10 全体討論

モデレーター:河村晴久

パネリスト:西野春雄, Jay Rubin, 小泉英明, 飯塚まり(日本語・英語)

18:10 閉会

登壇者プロフィール



西野春雄

能楽研究者、法政大学名誉教授。法政大学文学部教授、野上記念法政大学能楽研究所所長を歴任。能楽の総合的研究に多大な業績をあげ、能楽研究をリード。廃絶曲「松山天狗」「実方」「吉野琴」等の復曲、新作能「草枕」「ジャンヌ・ダルク」の能本作成等、多様なテーマで意欲的な活動を続けている。著書『謡曲百番』(校注)、『能の作者と作品』『能・狂言・風姿花伝』『世阿弥』『能面の世界』(以上、共著)、『新版 能・狂言事典』(共編)等。



ジェイ・ルービン Jay Rubin

アメリカの日本文学研究者、ハーバード大学名誉教授、同志社大学客員教授。夏目漱石や村上春樹の英語圏への翻訳家としても活躍。著書に「Haruki Murakami and the Music of Words」(邦訳『ハルキ・ムラカミと言葉の音楽』)、小説「The Sun Gods」(邦訳『日々光』)、翻訳に夏目漱石『三四郎』『坑夫』、村上春樹『ノルウェイの森』『小澤征爾さんと、音楽について話をする』等。村上春樹『ねじまき鳥クロニクル』の翻訳によって、第14回野間文芸翻訳賞受賞。



小泉 英明

物理学者、脳科学者。株式会社日立製作所名誉フェロー。公益社団法人日本工学会アカデミー上級副会長。理学博士。日立製作所に入社後、各種の磁気共鳴描画法(MRI・MRA・fMRI)や近赤外光トポグラフィ法など先鋭的なイメージング技術を開発。エンジニアリングをはじめ、社会全体に必要な倫理について、神経科学を通して問いかける。



河村 晴久【能楽師】

父河村晴夫の教えを受け3歳にて初舞台。林喜右衛門師に師事。重要無形文化財「能楽」総合認定保持者。「猩々乱」「石橋」「道成寺」等を披く。同志社大学大学院文学研究科(博士課程前期)修了、同志社大学客員教授等歴任。ハーバード大学やユネスコ本部など海外での講演は40回を越える。2005年度文化庁文化交流使。



飯塚まり

同志社大学大学院ビジネス研究科教授。多くの留学生の集うグローバル経営研究専攻(英語MBA)の立ち上げに関わる。同学ウェルビーイング研究センター長。日本グローバルコンパクト・アカデミックネットワーク代表。同志社大学心理学部卒業後、スタンフォード大学MBA、京都大学博士。世界銀行(ワシントンDC)等。マインドフルで、コンパッションなビジネススクール教育を京都から世界へ向けて展開するのが夢。

お問い合わせ先

同志社大学創造経済研究センター事務局

Tel: 075-251-3728

E-mail: rc-csce@mail.doshisha.ac.jp